

FAX802M00

NET IMPRESS  
AFXシリーズ定義体用  
マイコンパック

ターゲットマイコン : HVC4223F (TDK Micronas)

マイコンパック取扱説明書

株式会社DTSインサイト

## 改訂履歴

版数	更新日付	内容	適用箇所
Rev. 01	2020/07/07	新規発行	-
Rev. 02	2023/09/05	NETIMPRESS 標準信号名を修正	3 章

## ご利用上の注意

- ① 本製品は弊社NET IMPRESS専用のマイコンパックです。弊社NET IMPRESS以外ではご使用にならないでください。
- ② 対象マイコンとマイコンパックとの対応を誤って使用すると、ターゲットシステムを破壊する恐れがあります。本製品のマイコンパックで対象となるマイコンをご確認してからご使用ください。
- ③ NET IMPRESSは、ターゲットシステムとのインタフェースIC（NET IMPRESS内部IC）電源用に数mAの電流をTVcc端子より消費いたします。
- ④ デバイスファンクション又は、ファンクション実行中には、SDカードの脱着は、行わないでください。実行中に、脱着してしまいますとSDカードを破壊する恐れがあります。

## おことわり

- 1) 本書の内容の全部または一部を、無断転載することは禁止されています。
- 2) 本書の内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 3) 本書の内容について、ご不審な点やお気付きの点がございましたらご連絡ください。
- 4) 本製品を運用した結果の内容の影響につきましては、3)に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

© DTS INSIGHT CORPORATION. All Rights Reserved.

Printed in Japan

## 目次

1. 概要.....	4
2. 仕様.....	5
2-1. 対象マイコンと仕様.....	5
2-2. NVRAM領域.....	6
3. ターゲットシステムとの接続と専用コネクタ.....	7
3-1. 信号一覧表.....	7
3-2. 代表的な接続例.....	8
3-3. 制御信号波形.....	10
4. マイコンパックのロード方法.....	12
4-1. ファイル構成.....	12
4-2. リモートコントローラ (SWX600) の接続.....	13
4-3. マイコンパックのロード方法.....	13

## 1. 概要

FAX802M00は、NET IMPRESS用の定義体FAX802用のマイコンパックとなっており、TDK Micronas社製:HVC4223Fを対象機種とします。

本製品をご利用になるにはPHX400が必要になります。

また、その他のマイコンへの対応については、弊社または代理店へお問い合わせください。

本マイコンパックをご使用できる定義体は、下記のとおりになっております。

### 【 対応定義体 】

**FAX802**

### < ご注意 >

本マイコンパックは、所定の定義体との組み合わせで使用することができます。

所定の定義体以外との組み合わせでは、使用しないで下さい。

マイコンパック取扱説明書には、マイコンパック固有の取り扱い上の注意事項が記されていますので、ご利用にあたっては、必ず取扱説明書をお読みください。

本マイコンパックを利用するにあたり、SWX600を用います。

マイコンパックのロード方法につきましては、第4章をご参照ください。

尚、ご不明な点がございましたら、弊社または代理店へお問い合わせください。

### 【 確認事項 】

ご使用になれるマイコンとメモリサイズ、電源仕様などが正しいことを、ご確認ください。

パラメータの値が正しくない場合は、マイコンを破壊する恐れがございますので、十分に注意してください。

ご不明な点は、弊社または代理店へお問い合わせください。

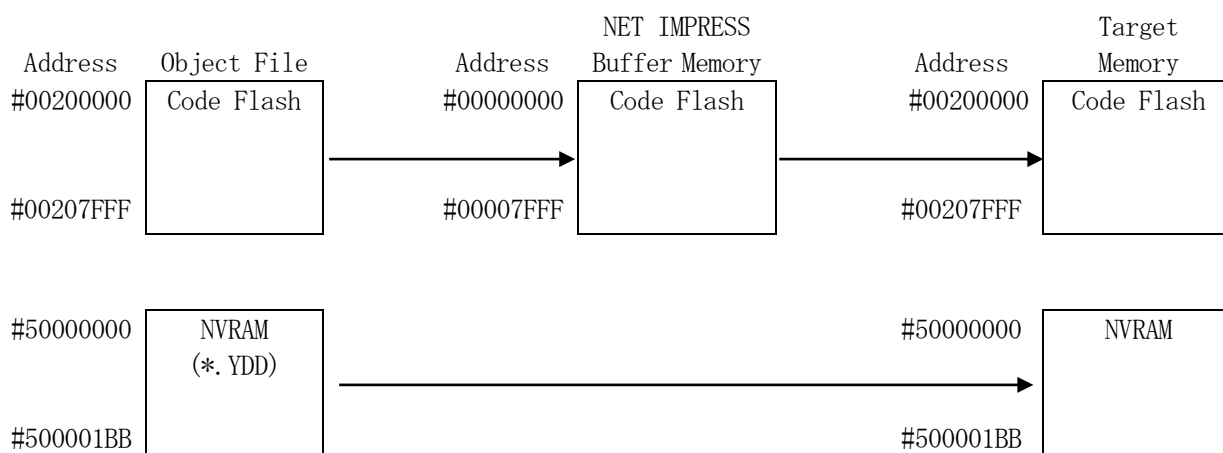
## 2. 仕様

### 2-1. 対象マイコンと仕様

特に記載なき項目は、NET IMPRESS標準に準じます。

型名	FAX802M00	
ターゲットマイコン	HVC4223F	*1
Code Flash メモリ容量	32KByte	*1
NVRAM メモリ容量	444Byte	*1
Code Flash メモリアドレス	#00200000 ~ #00207FFF	*1 *2
NVRAM メモリアドレス	#50000000 ~ #500001BB	*1 *2
ターゲットインタフェイス	SWDインタフェイス 1. 25M/2. 5M/3. 3M/5M/10Mbps	
デフォルト	5Mbps	
書き込み時のターゲット マイコン動作周波数	20MHz	
書き込み時のターゲット インタフェイス電圧	3.1V ~ 3.35V	

\*1 本マイコンパックの対象とするマイコンは、Code FlashとNVRAMを持ちます。  
下記に本マイコンパックでのアドレスを示します。



\*2 本マイコンパックでデバイスファンクション動作の対象になるのはCode Flash領域(32KByte)になります。NVRAM領域に関してはデバイスファンクションとは別として各動作を行います。

## 2-2. NVRAM領域

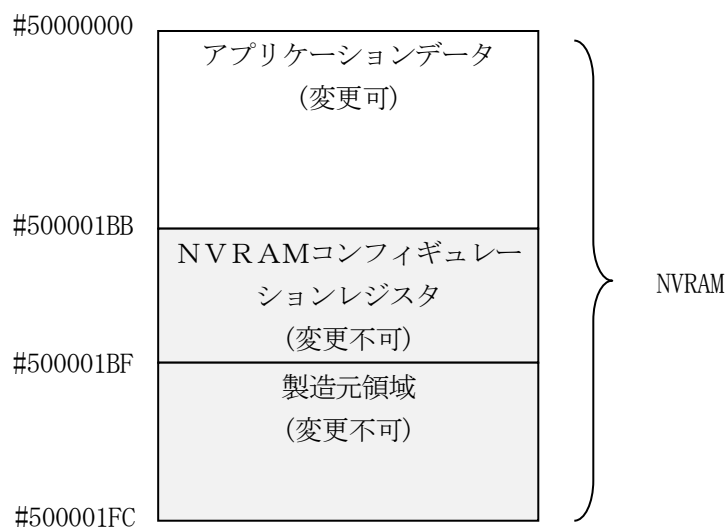
ターゲットマイコンの内蔵フラッシュメモリには通常書き込み領域と異なるNVRAM領域が存在します。フラッシュメモリに関する詳細はマイコンのマニュアルをご参照ください。

“\*.YDD”の拡張子を持つファイルがNVRAM領域の書き込みデータファイルとなります。NVRAM領域へ書き込みを行う際には、YIMフォルダに配置します。書き込み動作を行うかどうかはパラメータ設定により変更を行います。

YDDファイルは以下の制限があります。

- 対応フォーマットはSレコード形式のみ(インテルHEXやバイナリ形式は不可)
- 各レコードの持つデータ長は4バイト固定であること(Sレコードの1行に記述可能なデータは4バイト)
- 各レコードのアドレス範囲はNVRAM領域の範囲内であること
- YDDファイルはYIMフォルダ内に一つのみ存在すること

NVRAM領域の書き込みに関する詳細は定義体マニュアルをご参照ください。



### 3. ターゲットシステムとの接続と専用コネクタ

#### 3-1. 信号一覧表

本マイコンパックをご利用頂いた場合のターゲットプローブコネクタ端の信号表を示します。

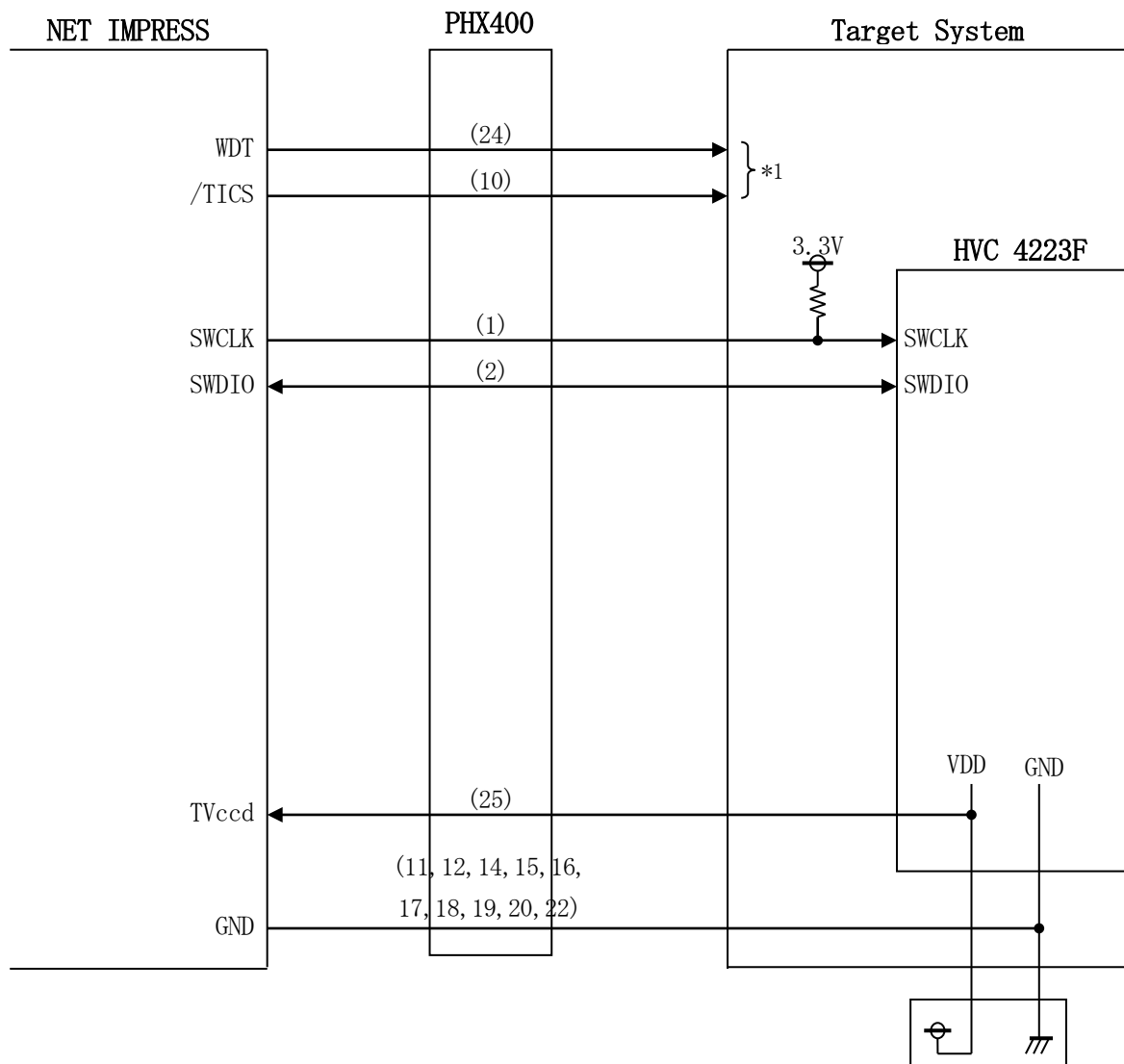
マイコン信号名	NET IMPRESSの標準信号名			マイコン信号名	
SWCLK	SWCLK	①	①④	GND	GND
SWDIO	SWDIO	②	①⑤	GND	GND
	IO3	3	①⑥	GND	GND
	IO4	4	①⑦	GND	GND
	IO5	5	①⑧	GND	GND
	TAUX2	6	①⑨	GND	GND
	TAUX3	7	②⑩	GND	GND
	TAUX4	8	21	TMODE	
	VCC	9	②②	GND	GND
マルチプレクス用信号	/TICS	(10)	23	/TRES	
GND	GND	①①	(24)	WDT	ウォッチドッグパルス信号
GND	GND	①②	②⑤	TVccd	VDD
	PROBE SELECT	13			

ターゲットプローブ信号表(FAX802)

1. ○ は、必ず接続頂く信号線です。
2. ( ) は、必要な時のみ接続してください。
3. ○ も ( ) も印のない信号線はターゲットシステムの回路には接続しないでください。  
詳細については、弊社サポートセンタにお問い合わせください。
4. 各信号線のインタフェース回路については、プログラマ本体の『Instruction Manual』をご覧ください。



3-2. 代表的な接続例



< ターゲットシステムとの接続例 >

\*1 : オプション機能です。

- ① “書き込みモード信号” など一部の書き込みに使用する信号がユーザシステムとの共用端子に定義されている場合には、それらの信号のマルチプレクス回路をユーザシステムに実装してください。  
／T I C S信号は、NET I M P R E S Sのデバイスファンクション実行時にだけアサートされる信号です。

この信号によって共用端子に実装される信号切り替えを行います。

マルチプレクス回路をユーザターゲットシステムにいていただくことにより、／T I C Sがネゲートされている時 (デバイスファンクションを実行していない時) にNET I M P R E S Sが接続されていない (コネクタを外した) 状態と同一の条件をつくることができます。

書き込み制御に使われるこれらの信号が、フラッシュマイコンから制御用専用信号線として定義されるターゲットシステムでは、マルチプレクス回路は不要です。

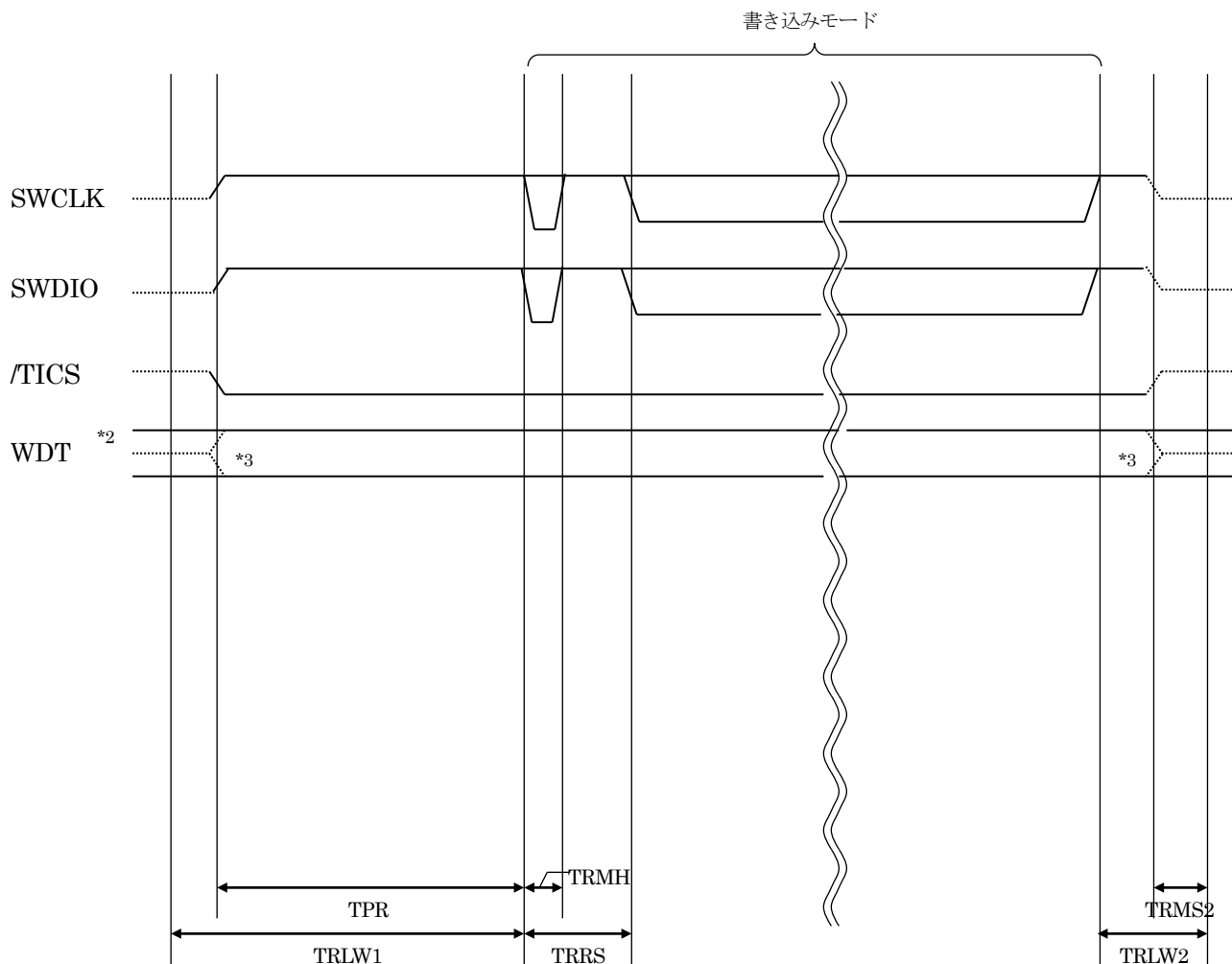
- ②WDT信号端子には、WDT P e r i o dで設定されたクロック信号がNET I M P R E S Sより出力されます。(常時出力) (オープンコレクタ出力)

フラッシュメモリ書き込み中に、所定のクロック信号が必要なユーザ回路へ接続しご利用ください。

- ③NET I M P R E S Sでは、標準プローブ中に／T R E S信号を設けてあります。

／T R E S信号は、ターゲットシステム内でワイヤードオアをとり、マイコンの／R E S E T端子に接続して頂けるよう、オープンコレクタ出力の信号としています。

### 3-3. 制御信号波形



	ライタ仕様
TPR	200ms (min)
TRLW1	350ms (min)
TRLW2	100ms (min)
TRMS2	50ms (min)
TRMH	5ms (min)
TRRS	10ms (min)

- \*1 : "....." は、HiZを示します。
- \*2 : WDTはオープンコレクタ出力です。
- \*3 : オプション機能です。

- ①フラッシュプログラムの電源投入後、ターゲットシステムの電源を入れてください。  
プログラムは電源投入直後から、WDT信号の出力を開始します。
- ②デバイスファンクションの実行によって／TICSがアサートされ、フラッシュプログラム用の通信チャンネルがターゲットシステム上でフラッシュプログラム側に接続されます。  
(フラッシュプログラム用の通信チャンネル及び、関連信号が他のユーザ回路から独立して常時フラッシュプログラムに専有されるシステムでは、本信号による信号切替えは必要ありません)
- ③マイコンのプログラミングモードが起動され、規定の通信回路を使ってNET IMPRESSとの通信を始めます。通信は、あらかじめ設定されている通信条件で行います。
- ④プログラミング終了後、／TICSをネゲートします。  
デバイスファンクション非実行中は、WDT信号は常時出力します。

## 4. マイコンパックのロード方法

### 4-1. ファイル構成

本マイコンパックをご利用いただくにあたって、事前に以下のファイルをご用意ください。

弊社提供ファイル

ファイル名	内容
V x x x x F A X 8 0 2 . C M	定義体ファイルです。 *本マイコンパックには付属しません。
V x x x x M 0 0 F A X 8 0 2 . P R M	HVC 4 2 2 3 Fのデバイス情報が内蔵されているパラメータテーブルファイルです。

ファイル名「V x x x x ~ ~」の x x x x がバージョンを示します。

各ファイルは予告無くバージョンが上がる場合があります。

お客様にご用意いただくファイル

ファイル名	内容
O b j e c t . x x x	書き込み用のオブジェクトファイルです。
O b j e c t . Y S M	バッファRAM不正変化検出用のファイルです。 詳細はNET IMPRESSのインストラクションマニュアルをご参照ください。
*. Y D D	NVRAM領域書き込み用のデータを格納したSレコード形式のファイルです。

#### 4-2. リモートコントローラ (SWX600) の接続

接続方法については NETIMPRESS avant Flash Programmer スタートアップマニュアルの「3.2.2.PC との接続(SWX600:リモートコントローラ設定)」を参照ください。

#### 4-3. マイコンパックのロード方法

ロード方法については NETIMPRESS avant Flash Programmer スタートアップマニュアルの「4.4.2. パラメータファイルのロード」を参照ください。